

農福連携事例

【組織名】株式会社みずは

＜営農類型＞
施設野菜

＜取組内容＞

- ・土浦市内の障害者支援施設と連携し、トマトの出荷調製作業を委託しています。
- ・障害者支援施設の卒業生3名を従業員として直接雇用、糸みつば栽培に従事しています。



＜関連情報＞

項目	具体的な内容
始めた時期	平成30年6月
始めたきっかけ	人手不足解消のため色々模索する中で、農福連携に実績のあるJAから障害者支援施設を紹介されたことがきっかけです。
良かったこと	当社が多様な人材や働き方を取り入れるきっかけとなりました。
農福連携を広げるうえでの課題	自身の営農に農福連携をどのように取り入れたら良いかわからないという声があります。
今後の取組	障害者の直接雇用を増やし、定植から出荷調製までの全てを障害者の方に任せたいと考えています。周年雇用が可能な新たな品目の導入を検討しています。
工夫や気をつけていること	作業手順や収穫適期の写真をホワイトボードに掲示、運搬用台車の方向目印を付けるなど、作業の見える化を図っています。
アドバイス	障害者の受け入れにあたっては、支援施設との情報共有が不可欠です。個々の特性を把握することで、言動や行動を理解することができます。作業習得までには時間を要することから、コミュニケーションを図りながら長い目で見る必要があります。

【住所・電話番号】

株式会社 みずは

〒310-0008

茨城県土浦市笠師3194

Tel:029-833-2117

